

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理									
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体		
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質・性能										2.8	
Q-1 室内環境							0.40			3.2	
1 音環境							2.4	0.15		2.4	
1.1 騒音							3.0	0.70			
1 暗騒音レベル							3.0	1.00			
2 設備騒音対策											
1.2 遮音											
1 開口部遮音性能											
2 界壁遮音性能											
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)											
4 界床遮音性能(重量衝撃源)											
1.3 吸音							1.0	0.30			
2 温熱環境							2.8	0.35		2.8	
2.1 室温制御							3.0	0.50			
1 室温設定							3.0	0.30			
2 負荷変動・過熱制御性				W							
3 外皮性能							3.0	0.20			
4 ゾーン別制御性							3.0	0.50			
5 温度・湿度制御											
6 個別制御											
7 時間外空調に対する配慮											
8 監視システム											
2.2 湿度制御							2.0	0.20			
2.3 空調方式							3.0	0.30			
3 光・視環境							4.0	0.25		4.0	
3.1 昼光利用							3.0	0.50			
1 昼光率											
2 方位別開口											
3 昼光利用設備				W			3.0	1.00			
3.2 グレア対策											
1 照明器具のグレア											
2 昼光制御				W							
3.3 照度											
1 照度											
2 照度均斉度											
3.4 照明制御						1作業単位で制御可能。かつ、端末・リモコン等で調整可能	5.0	0.50			
4 空気質環境							3.8	0.25		3.8	
4.1 発生源対策							5.0	0.50			
1 化学物質汚染						ホルムアルデヒド以外のVOCについても放射量が少ない建材を全面的に採用している	5.0	1.00			
2 アスベスト対策											
3 ダニ・カビ等											
4 レジオネラ対策											
4.2 換気							3.0	0.30			
1 換気量							3.0	0.50			
2 自然換気性能											
3 取り入れ外気への配慮							3.0	0.50			
4 給気計画											
4.3 運用管理							2.0	0.20			
1 CO ₂ の監視							1.0	0.50			
2 喫煙の制御							3.0	0.50			
Q-2 サービス性能							-	0.30		2.9	
1 機能性							2.7	0.40		2.7	
1.1 機能性・使いやすさ							3.0	0.60			
1 広さ・収納性											
2 高度情報通信設備対応						バリアフリー新法の移動円滑化基準を満たしている					
3 バリアフリー計画							3.0	1.00			
1.2 心理性・快適性							2.3	0.40			
1 広さ感・景観						売場天井高さを3.90m確保	5.0	0.33			
2 リフレッシュスペース							1.0	0.33			
3 内装計画							1.0	0.33			
2 耐用性・信頼性							2.7	0.31		2.7	
2.1 耐震・免震							3.0	0.48			
1 耐震性							3.0	0.80			
2 免震・制振性能							3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数							2.7	0.33			
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔				W			2.0	0.29			
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				W			3.0	0.12			
3 配管・配線材の更新必要間隔				W			3.0	0.29			
4 主要設備機器の更新必要間隔				W			3.0	0.29			
2.3 適切な更新											
1 屋上・屋根・外壁仕上げ材の更新											
2 配管・配線材の更新											
3 主要設備機器の更新											
2.4 信頼性							2.0	0.19			
1 空調・換気設備							1.0	0.25			
2 給排水・衛生設備							1.0	0.25			
3 電気設備											
4 機械・配管支持方法							3.0	0.25			
5 通信・情報設備							3.0	0.25			

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理									
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体		
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数			
3 対応性・更新性						3.6	0.29	-	-	3.6	
3.1 空間のゆとり						5.0	0.31	-	-		
1 階高のゆとり						5.0	0.60	-	-		
2 空間の形状・自由さ						5.0	0.40	-	-		
3.2 荷重のゆとり						3.0	0.31	-	-		
3.3 設備の更新性						3.0	0.38	-	-		
1 空調配管の更新性						4.0	0.17	-	-		
2 給排水管の更新性						1.0	0.17	-	-		
3 電気配線の更新性						3.0	0.11	-	-		
4 通信配線の更新性						3.0	0.11	-	-		
5 設備機器の更新性						3.0	0.22	-	-		
6 バックアップスペースの確保						4.0	0.22	-	-		
天井内配管の更新が容易											
バックアップスペースを計画											
Q-3 室外環境(敷地内)						-	0.30	-	-	2.0	
1 生物環境の保全と創出					G	1.0	0.40	-	-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮					G	3.0	0.20	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮						2.5	0.40	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上						2.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上				W	G	3.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性										2.8	
LR-1 エネルギー						-	0.40	-	-	3.1	
1 建物の熱負荷抑制				W		4.0	0.30	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用						3.0	0.20	-	-	3.0	
2.1 自然エネルギーの直接利用				W		3.0	0.50	-	-		
2.2 自然エネルギーの変換利用				W	S	3.0	0.50	-	-		
3 設備システムの高効率化				W		2.6	0.30	-	-	2.6	
4 効率的運用						3.0	0.20	-	-	3.0	
4.1 モニタリング				W		3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制				W		3.0	0.50	-	-		
LR-2 資源・マテリアル						-	0.30	-	-	2.7	
1 水資源保護						1.8	0.15	-	-	1.8	
1.1 節水				W		1.0	0.60	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用						3.0	0.40	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無				W		3.0	0.67	-	-		
2 雑排水再利用システム導入の有無				W		3.0	0.33	-	-		
2 低環境負荷材						2.9	0.85	-	-	2.9	
2.1 資源の再利用効率						2.3	0.35	-	-		
1 躯体材料の再利用効率				W		3.0	0.67	-	-		
2 非構造材料の再利用効率				W		1.0	0.33	-	-		
2.2 持続可能な森林から産出された木材				W		2.0	0.04	-	-		
2.3 有害物質を含まない材料						3.0	0.08	-	-		
2.4 既存建築躯体などの再利用				W		3.0	0.18	-	-		
2.5 部材の再利用可能性				W		3.0	0.18	-	-		
2.6 フロン・ハロンの回避						4.0	0.18	-	-		
1 消火剤				W		4.0	0.33	-	-		
2 断熱材				W		5.0	0.33	-	-		
3 冷媒				W		3.0	0.33	-	-		
ハロン消火剤を一切使用しない 岩綿吹き付け材を使用											
LR-3 敷地外環境						-	0.30	-	-	2.6	
1 大気汚染防止				W		3.0	0.15	-	-	3.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.10	-	-	3.0	
2.1 騒音						3.0	0.33	-	-		
2.2 振動						3.0	0.33	-	-		
2.3 悪臭						3.0	0.33	-	-		
3 風害、日照障害の抑制						1.6	0.10	-	-	1.6	
3.1 風害の抑制						1.0	0.70	-	-		
3.2 日照障害の抑制						3.0	0.30	-	-		
4 光害の抑制						3.0	0.05	-	-	3.0	
5 温熱環境悪化の改善				W	G S	1.0	0.30	-	-	1.0	
6 地域インフラへの負荷抑制						4.2	0.30	-	-	4.2	
6.1 雨水処理負荷抑制				W		5.0	0.30	-	-		
6.2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.10	-	-		
6.3 交通負荷抑制						5.0	0.30	-	-		
6.4 廃棄物処理負荷				W	S	3.0	0.30	-	-		
駐車場内に浸透樹、浸透トレンチ管を設置											
利便性に配慮し、適切な量の自転車置場・駐車スペースを確保											
十分な廃棄物保管場所の確保											

■ LR-1 用途別得点表		物販店	—	—	—	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		3,339 m2	—	—	—	4.0
3 設備システムの 高効率化	ERRによる評価 個別設備による評価	—	—	—	—	2.6
3.1 空調設備		1.0	—	—	—	—
3.2 換気設備		1.0	—	—	—	—
3.3 照明設備		5.0	—	—	—	—
3.4 給湯設備		—	—	—	—	—
3.5 昇降機設備		—	—	—	—	—